

尿膜管遺残症の頻度と走行varinatに関する調査研究

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。
本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としまして
ないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	尿膜管遺残症の頻度と走行varinatに関する調査研究
倫理審査 受付番号	第 3700号
研究期間	2020年1月倫理審査承認日～2021年12月31日
研究対象情報 の取得期間	当院の小児外科を受診され、下記の期間に腔鏡下鼠径ヘルニア根治術・腹腔鏡下尿膜管遺残摘出術を受けられた方 ・ 2018年1月1日～2020年12月31日（手術名：腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術） ・ 2015年1月1日～2020年12月31日（手術名：腹腔鏡下尿膜管遺残摘出術）
研究に用いる 試料・情報	カルテ情報、手術ビデオ
研究概要	（研究目的、意義） 尿膜管遺残症は感染や炎症を繰り返すことで癌化のリスクがあるため、症状のある尿膜管遺残症は摘出術の適応ですが、無

症状の尿膜管遺残症に対する治療方針については一定の見解が得られてません。腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術では手術ビデオで自然と下腹部が観察できるため尿膜管の確認が可能となります。本研究ではこの手術ビデオを用いて尿膜管遺残の頻度と走行異常を調査し、無症状の尿膜管遺残症に対する治療方針を検討します。

（研究の方法）

上記期間に腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術、腹腔鏡下尿膜管遺残摘出術を施行した患者さんを対象として、尿膜管遺残の頻度と走行異常を調査します。また診療情報として手術時の年齢、身長、体重データを収集します。

（個人情報の取り扱いについて）

患者さん個人を特定する情報は一切わからないようにしており、プライバシーは守られます。また、この調査結果は医学雑誌などに発表することはありますが、この場合も個人情報が明らかになることはありません。

本研究に関する 連絡先	兵庫医科大学病院 小児外科 銭谷 昌弘（研究責任者） TEL （平日 9：00～17：00） 0798-45-6582
-------------------------------	---